

野山へ入る皆さんへ
 ヒグマによる事故防止
 産業課（林務係）
 ☎ 52 2178

9月16日(土)から10月31日(火)まで
 『ヒグマ注意特別月間』



ハイキングやキノコ採りなどで野山へ入る機会が増える季節となりましたが、近郊の野山に入る場合であっても、常にヒグマによる事故防止に努める必要があります。野山に入る場合は、ヒグマとの遭遇による事故などを未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。

(1) 野山に入る前に
 地元の市役所・町村役場や森林管理署などで、事前にヒグマの出没情報を確認してください。ヒグマの出没情報のある地域や、ヒグマの出没を知らせる看板がある場所への立ち入りは避

けましょう。また、イヌを連れての立ち入りは、ヒグマを興奮させることがあり危険です。

(2) ヒグマに出会わない工夫を
 ヒグマの出没が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心がけましょう。野山での単独行動は、人とヒグマの双方で気づくのが遅れ、危険な状況になる場合があります。

また、鈴などの鳴りものを携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。特に、ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気づきにくい濃霧時や降雨時は注意が必要です。ほとんどのヒグマは、人の存在に気づけば、自ら遭遇を避けます。

(3) 野山での飲食の際に
 臭いの強い食料はヒグマを引き寄せる場合がありますので、控えたほうがよいでしょう。また、残飯、空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。野山にゴミを捨てたり、埋めたりすると、

ヒグマがこれらを食べて味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、危険な行動をとるようになることが知られています。

(1) まず落ち着く
 あわてることは事故につながります。落ち着いて状況判断をしましょう。特に、走って逃げると追いかけてくることがあるので、危険です。

(2) ヒグマを刺激しない
 ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずゆっくりと後退してください。

(3) 持ち物を取られたら
 ザックなどの持ち物をヒグマに取られたときは、あきらめましょう。

注意：野生のヒグマとの遭遇については様々なケースがあり、これで絶対安全という対処方法はありません。山に出かける際には細心の注意をお願いします

ヒグマがこれらを食べて味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、危険な行動をとるようになることが知られています。

『南富良野町子ども会育成連絡協議会』交流会
砂金掘チャレンジ

南富良野町の開基は、明治24年砂金堀の入地から始まっています。本町発祥の地で歴史を振り返り、砂金掘を親子で体験してみませんか？ 砂鉄採取や魚釣りも行いますので、ぜひこの機会にご参加ください。

- と き 9月23日(土) 午前9時から午後3時まで
- と ころ 金山 十梨別川
- 集 合 時間：午前9時
 場所：金山ふれあい広場（池部商店向い）
- 参加対象 子ども会会員と保護者、育成者
- 持 ち 物 中華鍋・フライパン・洗面器のいずれか
 棒磁石・U型磁石のどちらか 剣先スコップ
 釣り道具一式 長靴 着替え一式 昼食
- 参加費 無 料
- 申 込 み 各所属の子ども会事務局に9月20日(木)までにお申込みください。
- 問い合わせ先 協議会事務局(教育委員会・生涯学習係 ☎ 52-2145)

第17回はまなす国体メモリアル
 コンペティションカヌー競技会

と き 9月24日(日)
 開会式：午前7時～
 競技開始：午前9時～

と ころ 落合 空知川特設カヌー競技場

種 目 スラローム(午前)
 ワイルドウォーター(午後)

主 催
 はまなす国体メモリアルコンペティ
 ション実行委員会

問い合わせ先
 実行委員会事務局
 (教育委員会・生涯学習係 ☎ 52-2145)